

# 東北支部 設立へ

中山氏(いわき)初代支部長



日本歯科東洋医学会は東北支部を設立し、初代支部長に中山孔壹氏(いわき市、中山歯科矯正医院院長)が就く見通しとなった。十日までに理事会を開き、設立と役員人事を内定した。十一月五日に郡山市のビッグアイで開

く設立総会で正式に決定する。同医学会は、漢方をはじめとする東洋の伝統医学療法を歯科治療の一助としている歯科医師で構成している。加盟医師が増加した上、地域連携を重視し設立準備を進めていた。東北六県から約四十人の参加を予定して

した」と話すのは川俣町の川俣ジュニア・フレンズスポ少で35周年記念事業実行委員長を務める高野飛躍を期待している。

いる。学術大会を年一回開くほか、セミナーなどを開催していく方針。

支部長以外の主な内定役員は次の通り。

▽副支部長(会計兼任) 田中健一(岩手県)▽理事(学術) 横瀬敏志(奥羽大教授) 猪苗代雅俊(宮城県)▽同(広報) 成田昌穂(青森県)▽同(庶務

日本歯科東洋医学会は十一月六、七の両日、郡山市の奥羽大で総会・学術大会を開く。東北での開催は初めて。

11月に奥羽大で総会・学術大会

日本歯科東洋医学

は十一月六、七の両日、郡山市の奥羽大で総会・学術大会を開く。東北での開催は初めて。

「歯科東洋医学のエビデンスを求めて」を

テーマにシンポジウムなどを行う。竹村真一

京都造形芸術大学教授の特別講演、渡部恒三元

衆院副議長(民主、本県4区)の招待講演も

予定している。

会長に就き、現在三期目。全国中小企業団体中央会理事をはじめ県中小企業振興審議会、県中小企業再生支援協議会、厚労省障害者雇用分科会の各委員など

立候補説明会

31陣営が出席

二本松市議選

叙勲で旭日小綬章を受章している。